

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 15

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06(6772)2320
FAX. 06(6772)2327
E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会長 岩崎史郎
会長ノミニー 鈴木勝俊
副会長 細川勝治
幹事 岡田忠彦
会報委員長 金子勝信

Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

2012~2013年度 国際ロータリー会長 田中作次

第1870回例会 平成24年11月5日(月曜日) 第15号

本日の例会

11月5日(月) 第1例会

- ◎ソング 「われらがロータリー」
- ◎「会員増強テーブルミーティング」
- ◎本日の献立 軽食ワンプレート

次回の例会

11月10日(土)・11日(日) 第2例会

- ◎「秋の家族会」
東京スカイツリーと屋形船・東京見物
- ◎11月12日(月)は10~11日の秋の家族会の振替休会

前回の記録

10月29日(月) 第4例会

- ◎ゲスト 異 完次様

会長挨拶

会長 岩崎史郎

今月、20日から22日にかけて姉妹クラブであります、鹿港RCの30周年記念式典に会員10名とご婦人5名の計15名で出席して参りました。佐井会員には、全ての面で大変お世話になり、誠に有難う御座いました。後ほど、瀧田会員より詳しい報告が在りますので宜しくお願ひ致します。

ロータリーの四大奉仕であります、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕があり、新しく、新世代奉仕が加わり五大奉仕となり、ロータリーの中心的な活動の骨格となっています。10月は、その中の米山奨学・職業奉仕月間でございます。

本日は、泉南RCが職業奉仕について実例を挙げて、解り易く説明をしていますので紹介したいと思います。まず、職業奉仕と社会奉仕をどのように区別するか非常に誤解を生みやすい言葉があります。それは「自分の職業を通して社会に奉仕するのが職業奉仕」という言葉であり、このように思われている方が非常に多いのです。社会に奉仕する

のですから、この奉仕活動は社会奉仕であります。それでは、この中に職業奉仕が含まれていないかと言うとそうではありません。ではどのように区別するか、それは「受益者がだれであるか」ということで区別されます。奉仕活動によって、受益者が自分以外の地域の人々、もしくは地域社会の場合は「社会奉仕」であり、奉仕活動によって、受益者が自分自身の場合は「職業奉仕」であります。

泉南RC会員で動物病院を経営しているO会員は、公立幼稚園の砂場における「蟻虫検査」の奉仕活動を行いました。砂場と言うのは非常に不衛生なところで、野良猫や野良犬が来て糞をします。その中には蟻虫が混じっていることがあります。園児らが知らないうちに感染してしまう事があるそうです。そこで砂場の蟻虫検査をすることにより、より安全な砂場で園児が遊べるよう、園児の健康管理を目的に行いました。この奉仕活動において、受益者は幼稚園児であり、その親です。そして地域社会としては幼稚園であり、教育委員会であります。この意味からいってこの奉仕活動は社会奉仕になります。

次に、この奉仕活動において、O会員が受益者になる、それは園児の親や幼稚園、教育委員会がO会員に対してどのような感情を持つのかです。自分の職業を通して子供たちの健康管理というものを考え、自分で何ができるかを考えて行ったこの砂場の蟻虫検査は、園児の親や幼稚園は、O会員に対し、尊敬の念を持つのに違いありません。それと同時に、O会員は、信用と信頼を「砂場の蟻虫検査」という奉仕活動で、自分自身が得るものであります。これは、お金では決して得ることの出来ないものです。社会奉仕をすることによって、その地域の人々、地域社会から「尊敬と信頼と信用」を自分自身が得るのであります。そして自分の職業がその反射的効果として繁栄するのです。これがロータリーの「職業奉仕」です。奉仕活動によって自分自身が受益者

になるのです。

社会奉仕と職業奉仕は、以上のように「一対」のものと考えられます。「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」という事になります。今、O会員は、公立幼稚園の蟻虫検査のみならず、泉南市内のすべての公園の砂場の蟻虫検査を行っています。これにより多くの社会奉仕をすればするほど、その地域の人々や地域社会からより多くの職業奉仕である「尊敬と信頼と信用」を得るのです。これが「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」なのです。

幹事報告

幹事 岡田忠彦

1. 次週、11月5日、例会終了後、第5回定例理事・役員会を5階カトレアの間に開催いたします。理事・役員各位には宜しくお願い致します。
2. 東大阪市社会福祉協議会よりのクリスマスコンサートのお知らせが届いていますので掲示板に掲示しております。
3. 他クラブ例会変更、及び休会のご案内を掲示しております。
4. 本日例会終了後、研修会を行います。ご参加のほどよろしくお願いします。

出席報告

尾崎委員

本日の会員数	35名
本日の出席者数	27名
本日の出席規定適用免除会員	10名
本日の出席率	81.81%
10月1日の修正出席率	90.91%

SAAニコニコ箱報告

- 岩崎会長 鹿港RC30周年記念式典に出席してまいりました。沢山写真ありがとうございました。
- 岡田幹事 鹿港RC参加の皆様お疲れ様でした。又、沢山の写真有難うございます。
- 瀧田会員 老骨にムチ打ち鹿港扶輪社の周年記念式典に参列して参りました。大歓迎を受け毎度の事ながら、11回目の訪問に自分自身大感激でした。
- 坪倉会員 先週欠席のお詫び。
- 藤原会員 台湾の写真ありがとうございました。
- 百済会員 例会の欠席のお詫び。
- 鈴木会員 台湾鹿港RC周年式典参加御苦労様でした。
- 浅野会員 台湾鹿港RC周年記念式典参加で楽しい日々を過ごせました。
- 細川会員 友人の巽様ようこそ。又、台湾の写真ありがとうございます。
- 松岡会員 台湾での写真をたくさんありがとうございます。と共におつかれ様でした。
- 小川会員 龍田様、浅野様、佐井様、台湾の写真ありがとうございました。
- 佐井会員 鹿港ロータリークラブ創立30周年を祝して無事帰国しました。
- 台湾参加者一同 旅行代金の残りです。

委員会箱報告

鹿港扶輪社創立30周年記念式典出席報告

瀧田浩彦

上記式典に岩崎会長を団長に会員と奥様方、計15名で10月20、21、22日の3日間、台湾に行って参りました。桃園空港迄バスで出迎えて頂き、そのバスで高速道路を通って台中へ。ホテルで着替えてすぐ会場に向かいました。去年と同じ会場で式典は行なわれました。点鐘に始まり、黄金葉会長の挨拶に続き、周ガバナー、岩崎会長、上條会長(松本西南RC)、他韓国、姉妹クラブの各会長の方々のご挨拶と続き、最後に我々の桜の苗木50本の贈呈式が、桜に飾られた記念碑のパネルの前で行われ、黄会長の謝辞で閉会。祝宴に入り、ウイスキー、ビール、紹興酒での乾盃々々の嵐がありました。その間、舞台では次々とカラオケ等大騒ぎの後、1Fで再びカラオケと大変な祝宴で、ホテルに帰ったのは夜中であります。翌日、鹿港扶輪社の方々やガバナーも鹿東国立小学校に集まり、50本の桜の苗木の植えられた校庭を巡回した後、贈呈式は小学校児童のヴァイオリン演奏に始まり、ガバナー、両会長の挨拶、鹿港鎮々長と校長の謝辞のあと、記念碑の除幕式を行い、記念写真の撮影を行って解散、その後ガラス館の見学、台中駅迄送つて頂いて、新幹線で桃園に戻り、台北国賓大飯店に泊まり、翌23日無事大役を果たして帰阪致しました事を御報告致します。尚23日、黄会長他6人の方々が空港迄送りに来て下さいました。

追伸：台湾の現ガバナー、周明智氏は私達にネクタイを贈って下さいました。尚2014~2015年度R I会長には黄其光(ゲーリー・ホング)元R I副会長が就任されると云う事で、2002年3月31日~4月7日迄、King会長のベトナム訪問に有江会員と私が同行した時、黄副会長として会長について来られ、我々とも親しく話された方で一層親近感を覚えました。

卓話

「倒産からの復活（事業の再生・継続）」 中塚賀晴

7月下旬以降の欠席、不義理をお詫びします。7月末に申し立てた大型民事再生事件で忙殺され、不義理をしております。今回の案件は負債総額約100億円の製造業の案件です。過去にも負債総額20億円の設備工事業、負債総額20億円超の小売業、負債総額30億円の製造卸業の案件を手掛けたので、倒産企業の再生手続による生き残りについて話したと思います。また、民事再生手続には不向きな案件（事業規模が小ぶりで手続費用に見合わない案件）での破産手続においても、場合によっては、きちんと合法的に事業を残すことも可能なので、破産の場合についても若干、お話ししたいと思います。

- 1) 会社が倒産状態（約定どおりの弁済不能）となったときにやってはいけないこと
1. 妻、子、その他親族、友人を追加の保証人とすること（返済猶予の見返りにすることが多い）

① 被害拡大・一族共倒れ

家族全体の経済的基盤が崩壊する

※紙面の都合上、以下の卓話原稿は事務局で保管。